

交遊録

人生74年、
多くの人と出
会ってきた
が、幼友達の
衣川良介衣川
製鎖工業社長
(63歳)との

縁を大事にしている。陽
気で世話好き、小学生の
体験学習にと『鉄のふし
ぎ博物館』を開館した彼
の生き方に学ぶところが

姫路電子社長

あみしま しげあき
網嶋 重昭氏



幼友達の衣川さん(左)と網嶋社長

博物館を開館した幼友達

多い。

父親同士が鉄工所を経営、交友が深かった関係で2人も知り合い遊ぶようになったり、以来の付き合い。彼は「モノづくりの技術が理解できている人」と言ってくれ、話が弾む。

その彼が父親の製鎖加工を見て育ち、経営を継

いで40年、鉄と人とのかわりを知りたいと思いつけてきたことを2009年7月に実現したのが『鉄のふしぎ博物館』だ。彼は小学校3年の課外授業を担当、意外に知られていない鉄知識を補おうと体験場を提供したようだ。

彼の行動力は素晴らし

い。館内にはたたら製鉄の解説、地上に落下した隕鉄、砂鉄や天然磁石など貴重な展示物が多く、見て触れて体感できるため遠方からも親子連れの見学が絶えない。私も本業の磁石製品や磁石を応用したベーゴマなど提供、協力している。

(兵庫県姫路市)